

長崎県立大学「会話ロボットUniboを用いた高齢者の生活サポートシステム」

■機器・システム・サービス概要				類型	AI/ロボット（室内）
事業者名	長崎県立大学	所在地	長崎県西彼杵郡長与町まなび野1-1-1		
機器・システム・サービス名称	会話ロボットUniboを用いた 高齢者の生活サポートシステム	URL			
概要	このシステムは①から⑥の機能を持っています。下の図の中の①から⑥が以下の①から⑥の説明に対応しています。 ①バイタルサイン値の管理： 測定した経皮的動脈血酸素飽和度（SpO₂）、体温、血圧、脈拍数を管理します。 ②顔の写真撮影： 医療機関や家族に送るための顔の写真を撮影します。顔色や表情は体調のパロメーターです。 ③医療機関や家族へのデータの送信： 経皮的動脈血酸素飽和度（SpO₂）、体温、血圧、脈拍の測定値と顔の写真を医療機関や家族に送信します。 ④嚥下体操： 嚥下機能を維持するために嚥下体操（頸部・肩運動、舌圧強化運動、発声訓練等）を一緒に行います。 ⑤TV電話での通話： UniboにはTV電話が内蔵されていますので、家族との会話や医療機関と連絡を取ることができます。TV電話ですので顔を見ながら話すことが可能です。 ⑥ゲーム： 音声やタッチ操作で、脳トレやしりとり、歴史クイズなどのゲームをUniboと一緒に楽しむことができます。				
仕様	上記概要のとおり	料金	初期費用	別途見積	
機能	高齢者の生活サポート機能		運用費用	別途見積	
			その他		

■特徴・サービス内容（製品イメージ、サービスの流れなど、分かりやすい画像を貼り付けてください）

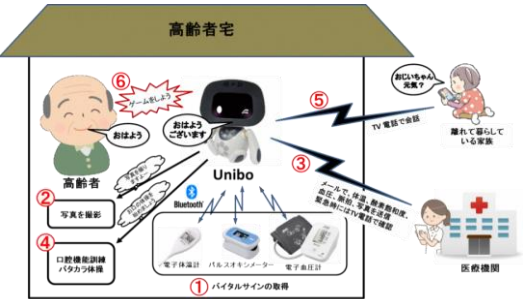


図 システムの概要.

■自治体導入実績

自治体名	導入概要
なし	

■実証事業の手法

手法 対象件数	個人宅に設置（対象件数は一度に3件まで）	実証期間 （予定）	1か月以内
自治体負担経費	応相談		

■その他（ご意見・ご要望など）